



# 峯の風

学校教育目標

未来に向けて  
輝く峯の子

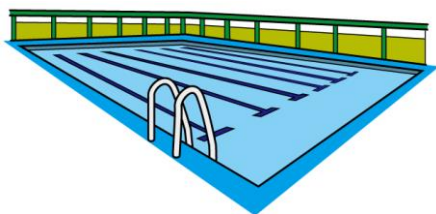
峯小学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mine/>

## 児童の安全を守るために

副校長 田中 力

6月6日(火)に延期されていた全校遠足を実施しました。会場の三ツ沢公園では、各縦割りグループの5・6年生の児童を中心にそれぞれの学年に応じた役割を果たすことができていました。

“僕は今、安全の鍵を受け取りました。水泳学習が得意な人もそうでない人も、楽しいと思える学習をしましょう。そのためには、みんなの力が必要です。例えば、友だちから“すごいね!”や“もっとこうするといいよ!”、“がんばっているね!”、“ドンマイ!”等、言葉を大切にしましょう。そして全力で学んで、みんなが楽しかったと思える水泳学習にしましょう“



6月13日(火)のプール開きを契機に、いよいよ本校の水泳学習シーズンがスタートしました。上の言葉は、校長から“安全の鍵”を受け取った5年生代表の児童のメッセージです。水泳学習は体育科の中でも最も“できる・できない”が如実にあらわれてしまう学習です。この児童の言葉のように、見合い、教え合い、関わり合いながら、児童個々が自己有用感や自己肯定感をもって楽しく学習してほしいと思います。しかしその一方で、

水泳学習は、常に危険と隣り合わせの学習でもあります。以前、プールの中で指導中に右足の中指がつかって(痙攣して)しまっただけで、みるみる体がプールの底に沈んでいくような感覚に襲われました。もし痙攣の部位がふくらはぎや大腿部の筋肉だったら…と考えると怖くなります。プール開きの中で校長等からも、主に児童の安全にかかわる、次のような指導がありました。

- ★先生と決めた約束やルールを守ること
- ★朝の健康観察を必ず行うこと
- ★プール内外での移動は歩くこと。特にプールサイドは走らないこと
- ★無理をせず、学習中に体調の不良を感じたら、すぐに近くにいる先生や友だちに伝えること

7月20日(木)にプール納めが予定されています。児童の安全を最優先に考え、“安全の鍵”を再び校長に返すことができるように教職員一同で指導に当たってまいります。

6月16日(金)には学援隊の総会を開催しました。参加して下さった隊員の皆様からは、児童の登校の様子や学校周辺の交通事情や状況をお話いただきました。中には児童の安全を脅かしかねない実情や児童の歩き方の課題も伝えてくださり、大変実りの多い会となりました。皆さんからのご意見をうかがっている中で、何度か「子ども達は未来に向けての宝なのだから、大人がしっかりと守ってあげたい」というありがたいお言葉をいただきました。そして、本校への熱い愛情を感じました。総会でいただいたお話を胸に、私たちは継続して児童の登下校に関する指導を行ってまいります。

ぜひ、ご家庭においても安全な道路の歩き方、放課後の過ごし方などにつきまして、ご指導をお願いいたします。地域・ご家庭の皆様、引き続き本校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

## 全校遠足

6月6日、全校遠足を行いました。6年生がたてわりレクを計画、実行しました。1年生から6年生まで楽しむことができるレクは何か考え、最高学年としての責任を果たしました。5年生は三ツ沢公園でのポイントラリーの担当し、想定していなかったことも子どもたちで相談し合い、臨機応変に対応する姿が見られました。

朝のたてわりレクの様子



6年生同士、相談しながら進めました



下級生と手を繋いで歩く6年生もいました



ポイントラリーは大賑わい！

## 子どもたちの活動（3年生）

3年生になって社会科の学習が始まり、まちたんけんに行きました。北の土地の高さを歩いて実感したり、南の交通量や商店・施設の多さに気付いたりして、まちの特徴を学習しました。驚きや発見について話しながら、たくさん歩きました。6月30日（金）には、横浜市役所やみなと博物館へ横浜見学に行ってきます。初めて電車に乗って横浜の中心地に行きます。マナーを守って友達と楽しく学習できるようにと考えています。



車が通る道は一列になって、安全に気を付けて歩いていました！



200段を越える階段にびっくり。  
「こんなに上ったの！」  
「まだまだ先は長い…」



「家が下に見える！」  
峯のまちの土地の特徴を感じ取っていました。